■横浜改良住宅ストック総合整備工事　２８００万円
■国保会計へ保険基盤安定繰入金の確定などによる繰出金　１４３４万円
■種子島周辺対策事業補助金　△６９７万円

Q　明神　照男議員

種子島周辺対策事業補助金の減額の原因は。

A　浜田　海洋森林課長

海鳥レーダーから航海レーダーへの機種の変更等や入札減によるもの。

浜田　海洋森林課長

■ヘリポート整備事業、耐震性貯水槽設置工事の入札減　△３５０万円
■道路等測量設計委託料　△８５０万円
■工事に起因する社会資本整備事業補償費　△２５０万円
■県急傾斜事業負担金　△４１０万円

Q　矢野　昭三議員

測量設計委託料、社会資本整備事業補償費が、いずれも減額になっている理由は。

急傾斜の工事負担金の内容は。

A　森田　まちづくり課長

これらは実績に伴うもので、委託料は、予定のものをすべて消化し、入札減等が主なもの。

工事補償費は、残土処理場の立竹木の補償等を計画していたが、未実施により減となった。

急傾斜の負担金は、佐賀、大方地域の急傾斜。場所は、佐賀地域は川奥、大方地域は蜷川のテラナロ、有井川が実績による減となった。

森田　まちづくり課長

平成26年度黒潮町特別会計補正予算
（精算や調整による補正）

□宮川奨学資金特別会計補正予算
□給与等集中処理特別会計補正予算
□国民健康保険事業特別会計補正予算
□介護保険事業特別会計補正予算
□国民健康保険直診特別会計補正予算
□後期高齢者医療保険事業特別会計補正予算

可決（全員）

繰越明許費

繰越は、21件、17億３４１５万円と昨年に続き大きな繰越額となった。

主な繰越明許費

■南海地震対策事業　10億８４４８万円
■庁舎建設事業　１億５９７６万円
■災害復旧事業　１億２７００万円
■ＰＣＢ廃棄物処理事業　１千万円

Q　藤本　岩義議員

ＰＣＢの廃棄物処理費の繰り越しの理由は。

また、こういう毒物的なものを長期間の保管は大変だと思うが、処理の目安は。

A　武政　総務課長

現在、順番待ちで、時期は未定。

武政　総務課長

黒潮町一般会計補正予算（７号）

８１５４万円を追加し、歳入歳出総額を１１１億３５８０万円とするもの。

内容は、地方版まち・ひと・しごと創生総合戦略に関連する補正予算。　**可決（全員）**

■新産業創造事業総合業務等委託　２９３７万円
■地域商品券発行委員会補助金　３０７７万円
■地域特産品処理加工施設改修工事　８００万円

Q　明神　照男議員

商品券関連の補助金の内容と、地域特産品処理加工施設改修工事が缶詰製作所の関係であれば、事業計画の数字は変わったのか。